

## 県民公開講座（野生傷病鳥獣保護収容事業関係者研修会）の開催

平成 23 年度 県民公開講座が野生傷病鳥獣保護収容事業関係者研修会に併せて、平成 24 年 1 月 22 日(日) 新潟ユニゾンプラザにおいて開催された。

新潟県県民生活・環境部環境企画課 海藤秀明課長補佐、当会楠原会長理事の挨拶のあと、講演会が開催され、長岡技術科学大学 生物系 山本麻希先生から「新潟県における野生大型動物とヒトとの共存を目指して」と題しご講演をいただいた。

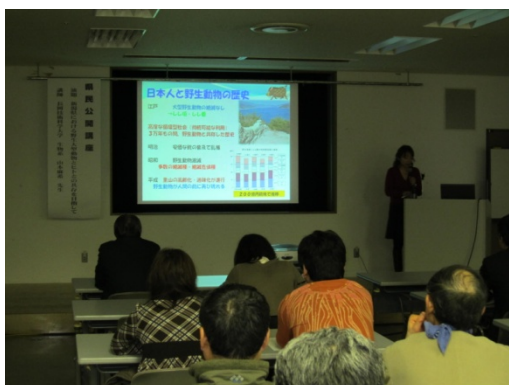
講演では、野生動物とヒトとの共存をテーマに、主に野生大型動物（サル、ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ）の生態や習性、農作物や里山の荒廃の被害状況が近年増加していること、野生動物の保護管理に関する正しい知識、被害防止対策について具体的に説明された。

最後に、地域住民や野生鳥獣保護関係者への普及活動が大切なこと、野生動物とヒトとが共存するためには適正な距離、正しい知識を持って同じ地域に暮らすことが大切であると述べられた。

参加者は、一般県民 25 名（一般 14 名、団体会社関係 5 名、専門学校学生・教員 5 名、動物園職員 1 名）新潟県職員 8 名、市町村職員 1 名、獣医師 31 名（動物病院開業・勤務者 19 名、家畜保健所職員 4 名、家畜診療所職員 1 名、団体勤務 1 名、大学職員 1 名、その他 5 名）合計 65 名であった。講演終了後は活発な質疑応答があり、盛会裏に公開講座が終了した。



講演される 山本 麻希 先生



受講風景